

東城自治振興区アンケート集計結果

1. アンケート回答者について

《配布数／回答数》

配布数 3,268枚 回収数 1,783枚（回収率 54.6%）
（うち有効回答数 1,732）

《アンケート期間》

2023年6月～7月末

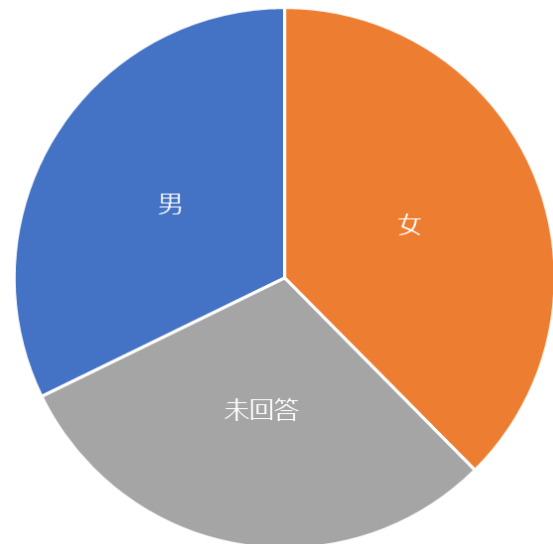
《アンケート回収日》

2023年7月31日

《回答者の属性》

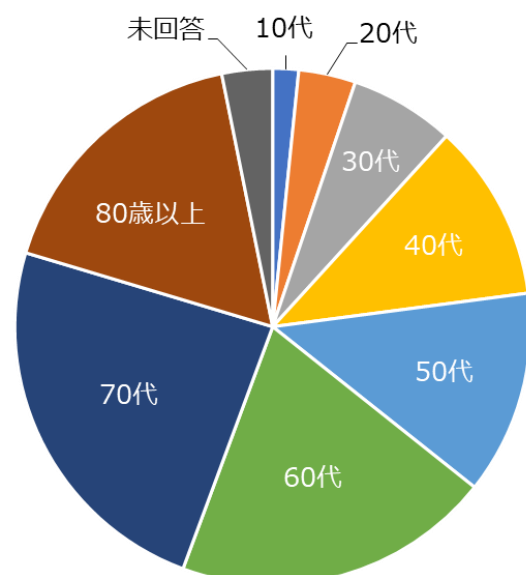
◎性別

男	558	(32.2%)
女	651	(37.6%)
未回答	523	(30.2%)



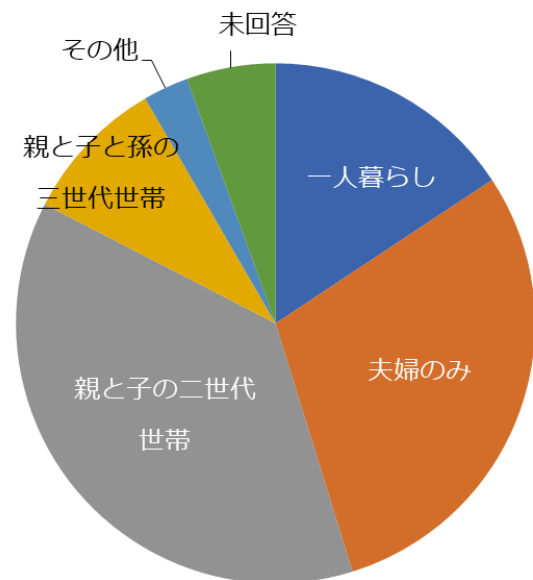
◎年齢

10代	28	(1.6%)
20代	62	(3.6%)
30代	114	(6.6%)
40代	193	(11.1%)
50代	221	(12.8%)
60代	346	(20.0%)
70代	415	(24.0%)
80歳以上	298	(17.2%)
未回答	55	(3.2%)



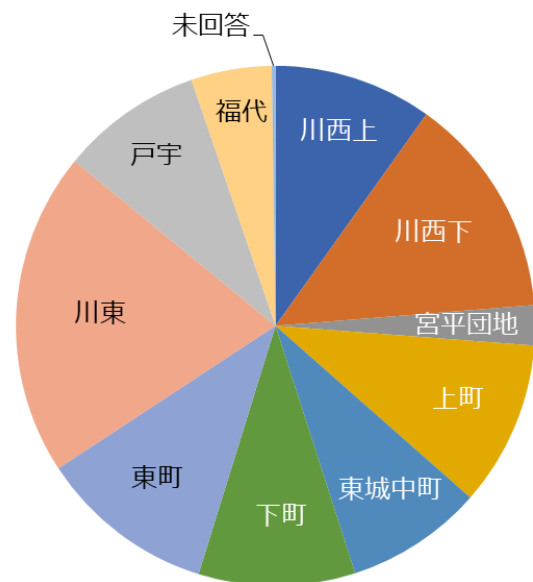
◎世帯構成

一人暮らし	272	(15.7%)
夫婦のみ	511	(29.5%)
親と子の 二世帯世帯	647	(37.4%)
親と子と孫の 三世帯世帯	157	(9.1%)
その他	49	(2.8%)
未回答	96	(5.5%)



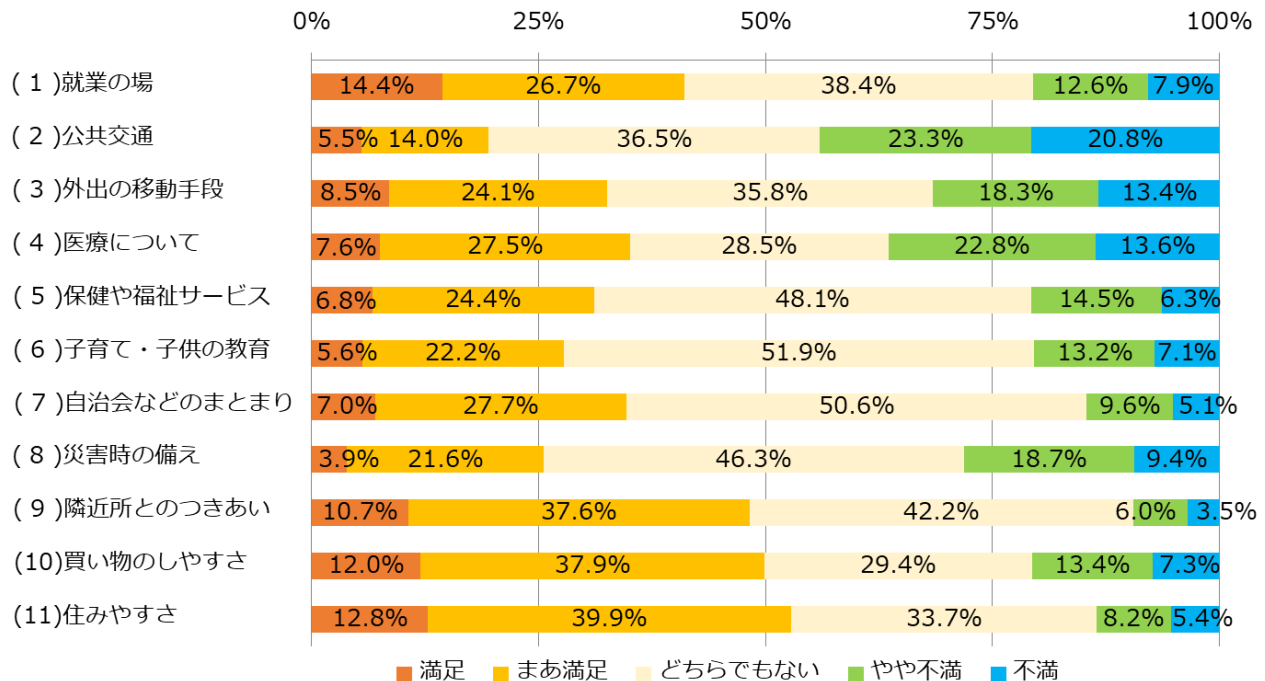
◎地域

川西上	171	(9.9%)
川西下	240	(13.9%)
宮平団地	43	(2.5%)
上町	178	(10.3%)
東城中町	148	(8.5%)
下町	169	(9.8%)
東町	190	(11.0%)
川東	349	(20.2%)
戸宇	153	(8.8%)
福代	87	(5.0%)
未回答	4	(0.2%)



2. 東城自治振興区の生活環境について

問1 あなたがお住まいの地域(自治会)や東城自治振興区の環境について、
どのように感じていますか。



(回答数)

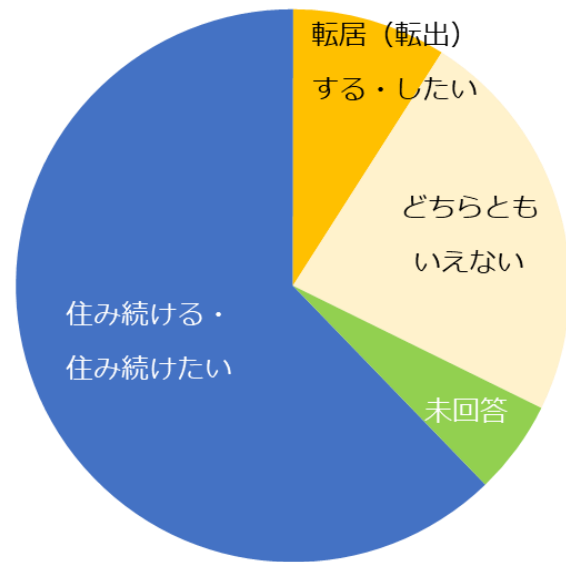
	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら も な い	や や 不 満	不 満	未 回 答
(1)就業の場	206	382	550	181	113	300
(2)公共交通	85	216	564	360	321	186
(3)外出の移動手段	132	373	555	283	207	182
(4)医療について	121	440	455	365	218	133
(5)保健や福祉サービス	104	375	741	223	97	192
(6)子育て・子供の教育(保育所、学校等)	79	313	733	187	101	319
(7)自治会などのまとまり	110	436	796	151	80	159
(8)災害(大雨土砂災害、大雪等)時の備え	61	338	724	293	147	169
(9)隣近所とのつきあい	171	604	678	96	56	127
(10)買い物のしやすさ	193	610	474	215	118	122
(11)住みやすさ	206	641	541	131	86	127

【その他感じていること】

- ・高速バスの減便等で不便になった
- ・避難場所が遠く、避難先に困る
- ・街灯が少なく、町なか暗い
- ・車が運転できないと外出に困る
- ・このままでは人口減少は進む一方
- ・眼科、耳鼻科がなく、困る
- ・子どもの遊び場がない
- ・今は近所づきあい良く、暮らせている
- ・一人暮らしできるアパートが少ない
- ・自治会の役のなり手不足、高齢化
- ・草刈りの必要がある場所が多すぎる

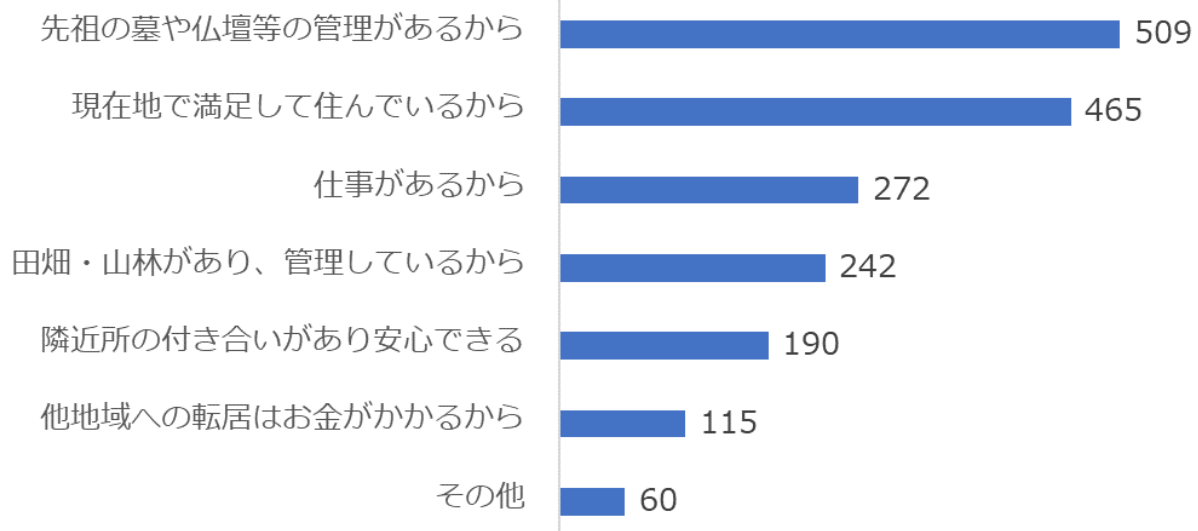
問2 現在お住まいの地域に、将来も住み続けますか。

住み続ける・住み続けたい	1,078	(62.2%)
転居(転出)する・したい	156	(9.0%)
どちらともいえない	403	(23.3%)
未回答	95	(5.5%)



問3

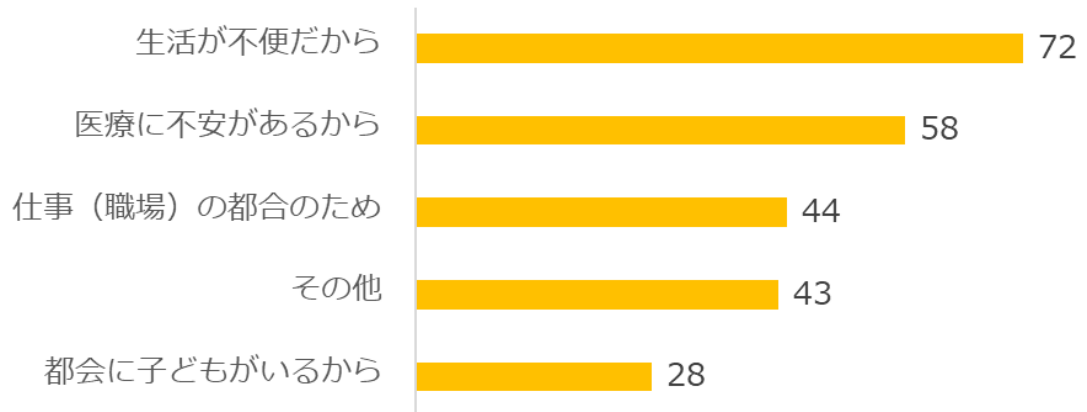
◎住み続ける・住み続けたい理由



【その他の理由】

・自宅(持ち家)があるから	21
・現在のままがよいから	6
・転居等で生活環境が変わることが不安	5
・家を新築したから	4
・将来的に跡を継ぐため	4
・東城が良い所だから	3
・比較的災害が少ない所だから	3
・家族が東城出身だから	2
・近くに親兄弟、知人がいるから	2
・高齢だから	1
・跡を継ぐ者がいないから	1
・家族の介護があるから	1

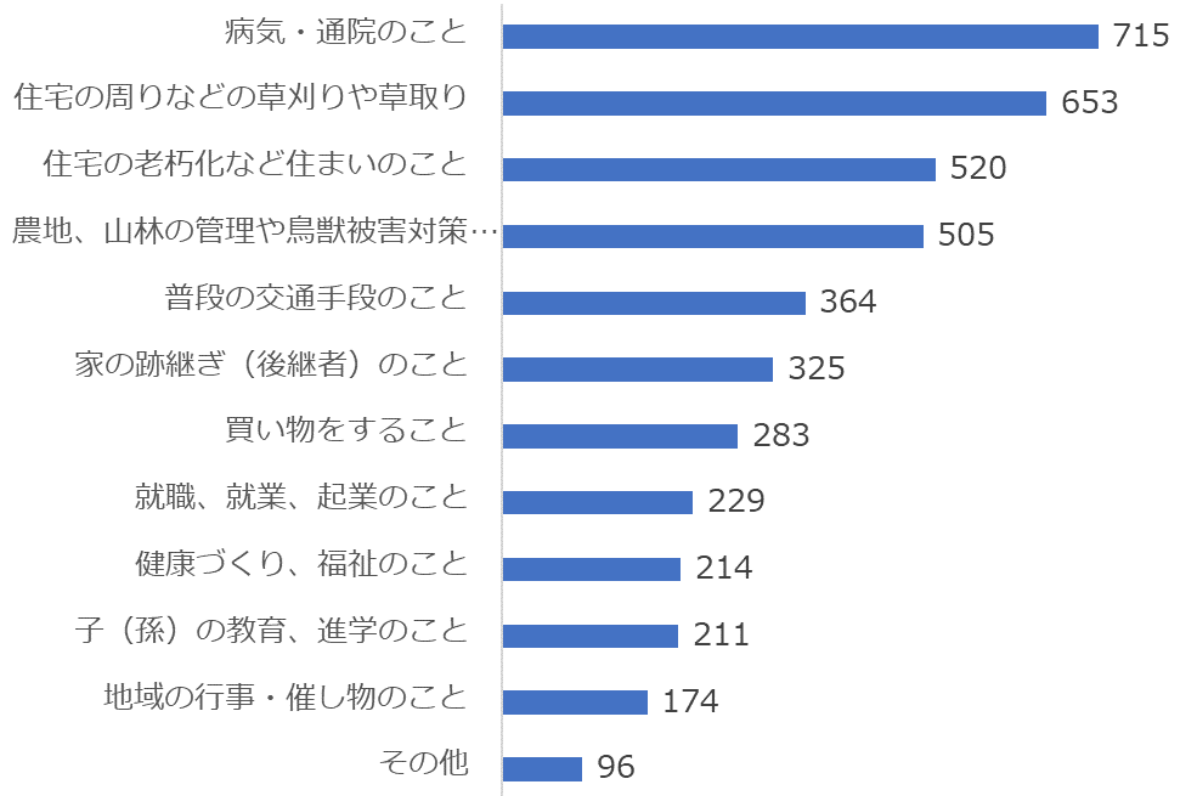
◎転居(転出)する・したい理由



【その他の理由】

・いずれ実家に帰る、他所に本宅があるから	14
・親や子など家族と一緒に住みたい、住む予定	6
・人間関係にうんざりしている・地域活動が嫌	5
・家賃が高すぎる	2
・後継者がいない・帰らないから	2
・田舎のすべてが嫌	2
・よそに住んでみたいから	2
・災害への不安	2
・進学の実選択肢がない、子どもの将来を考えて	2
・町に魅力がない	1
・お店の物価が高い	1
・引っ越しするから	1
・高齢になったときの生活利便性に不安があるから	1
・近くに公園がない	1
・就職のため	1
・通院手段がない	1
・除草が大変	1
・少子高齢化が進むから	1
・大きな病院がない	1
・将来的にライフラインが不便になると思うから	1

問4 生活していく上で困っているもの、不安だと考えていることは何ですか。



「その他」の回答（要約）

今後の生活（老後含む）	14	現在の住まい	2
免許返納後の交通手段	11	ゴミ収集	2
近所・地域の付き合い	8	鳥獣対策	2
空き家の管理	8	地域の役の負担感	2
医療・病院設備	8	買い物	1
災害・避難	8	草刈り	1
物価の高騰	7	農地の管理	1
収入	5	学校への不満	1
自身の健康	4	親の介護	1
墓・仏壇の管理	3	飲食店の減少	1
人口減少の進行	3	気候（寒い）	1
生活環境（野焼き、虫）	3	東城高校の存続	1
子どもの遊び場	2	地域の魅力のなさ	1

問5 東城地域の課題と感じるところは何ですか。

【多い意見(まとめ)】

・人口減少、過疎化、高齢化	87
・医療の充実(総合診療、小児・耳鼻・眼科等専門科がない、入院病床が少ない、夜間救急で診てもらえるところがない)	47
・交通手段の不便さ(車がないと生活に困る、高速・路線バスの便が少ない、芸備線が不便)	27
・空き家の増加	25
・子どもや大人が利用できる公園や憩いの場、休憩場所がない	24
・若者の流出、Uターンの少なさ	23
・若者の就労場所、事業所が少ない、やりたい仕事がない	18
・町の魅力(観光施設、特産品、医療、教育、行政施策)の不足	13
・農地、家屋の荒廃	12

《その他の意見(10人未満のもの)》

害獣(イノシシ・猿など)の被害／人手不足／高齢者の買い物／町なかに賑わいや活力がない／通学路の防犯灯が少ない／災害時の避難場所(東城中は遠い)

《その他の個別意見》

- ・超高齢化地域となり住めなくなる、限界集落
- ・草刈りが大変。高齢で頼む場合も高額で厳しい
- ・ゴミ出しが大変(ゴミステーションが遠い、扉が重く開閉が大変)
- ・一人暮らし高齢者・老老介護・認知症高齢者を支える地域ぐるみの取り組みが少ない
- ・お年寄り・病人など弱者に優しいまちづくりを
- ・自治会活動の高齢化
- ・高齢者が増え、近所付き合いや声掛けもできなくなっている
- ・空き店舗の活用
- ・町に人を呼び寄せるためのイベント、取り組みが少ない
- ・イベント等マンネリ。あっと言えるもの、若者の集まるようなイベントがもっと欲しい。高齢者向け行事が多すぎる(グランドゴルフばかりが目につく)
- ・住み続けたい街、戻って来たい街。若い人がこんな想いになればいい。推進力のある人が分析しアイデアを出し、実践しないといつまでたっても住みにくい魅力のない街(市)が続くのではないか
- ・振興区(生涯学習事業)予算をもう少し若年層に配分し、次代を担う者へ投資するという考えがあってもよい
- ・若者が集える場所、集まりの場がない
- ・20～30代に活力を感じない
- ・世代ごとに合わせた相談対応(コーディネーターなど)
- ・様々なことへの若い人の参加・協力
- ・自助共助の精神の醸成
- ・自治振興区の在り方に不満を感じる、役員のおしつけがある
- ・少子高齢化で、自治会を解散し昔の地域での運営も考えたが、それも担い手がいなく、どうすればいいのか困っている。近所どうしで助け合い、地域を維持していくよりないと思

う。地域全体をまとめて活動するなど限界。市も補助金を出すだけでなく対策を考えてほしい

- ・閉鎖的。変な時の干渉。田舎なのに温かさが無い。(変に都会的)
- ・昔から住んでいる人と、転居等されてきた人との格差を感じる
- ・隣近所の声かけ・助け合い運動は、現実的に難しいことだと思う。近年、個人情報保護法やプライバシー侵害などで人に知られたくないことを気軽に頼むことはなかなかできないのではないか。民生委員には話せても、お隣さんにはちょっと と感じることもあるのではないかな
- ・組内の行事(葬儀等)の手伝いが大変(仕事を休まないといけない、子供の預け先にも困る)
- ・習い事をしたくても、やりたいクラブ・集まりがそもそもない。格闘技・スポーツ教室は数や種類が乏しい
- ・人と人とのつながりはあるが、少しずつ狭くなっていると感じる。同年代の横同士のつながりはあっても、縦の世代間のつながりがどんどん希薄になっている。次世代への様々なことの継承が大丈夫かな？
- ・住民(振興区、自治会)による実動できる防災組織がない

問6 自分たちの力で、課題を解決できるアイデアがあれば教えてください。

【観光・PR】

- ・街の魅力をアピールして行く。勉強会を行う。SNS を活用する。
- ・地域のよさを発信する。
- ・観光ガイドの教育(英語が話せる人、歴史に関する知識や興味がある人を増やす)・SNS、インスタのスポット施設を増やす。
- ・移住したり、働いたりしたいと思える取組・キャンペーンを行うこと。

【農業・景観】

- ・農地の維持管理は、自治会で組織化、取り組み集団組織を作る。集団組織を作るためには人材育成が大切。研修会を企画し「自分たちの地域は自分たちで守る」などの方向性を作ること。農家、非農家を問わず「野菜づくり教室」などを企画し、地域の交流を実益を兼ねた研修会をたくさん企画する。
- ・町民が協力して行う街並みにプランターづくり。
- ・有志が集まって月に一日程度の美化活動を行うのが最善だと思います。放課後できる人が自由に学校に行き、行う体制ができれば一番楽だと思います。
- ・川をきれいにしたい。汚れが流れていたり、石がぬるぬるしている。
- ・ひとりひとりが空き家または空き家になりそうな家を自らの手で整備。
- ・草刈りなどによる景観、環境の美化。(郷土愛を育み美しく魅力のある里山になれば、物流を伴わない企業の誘致と観光業の再生、子連れ家族、外国人、山村留学の子供たちの移住が可能ではないか。)

【若者・交流イベント】

- ・今世代の新しいやり方での街の活性化。
- ・土日みんなが来たいようなイベントをする。
- ・誰もが参加しやすいイベント等の企画(人の集約)。
- ・自治会単位では若い世代の参加が少ないので、東城全体の振興区で若い世代の青年部を立ち上げ、それぞれの自治会の活性化をしてみたい。
- ・どこかの成功事例を参考にし、少人数で考え方の同じ人が集まれば何かできると思う。東城盛り上げたいという心を持つ人を見つける。
- ・道の駅でマルシェやフリーマーケットなどのイベントを行う。
- ・高齢者が出品できる場を作り、観光者との交流を図る。
- ・東城自治振興センターロビーなど工夫したらどうだろう。

【コミュニケーション】

- ・子育てしやすい環境づくり。町全体が親戚のように仲良くする。
- ・組内、常会などのコミュニケーション。
- ・地域の人々との交流を増やし、コミュニケーションを取るなど。
- ・普段の隣近所とのあいさつ。
- ・周りとの協力・話し合い
- ・東城の中だけで取組もうとせず、他地域とつながること。小さい単位ではじめる。

【高齢者・ボランティア】

- ・寝たきり予防。
- ・買い物難民にならないよう、できるだけ町内で買い物をする。65歳以上はなるべく医療費を使わないよう健康維持努力をする。
- ・高齢者の活躍の提供、ボランティアの育成。待っていてもその場は来ない。積極的に提供できる仕組みを作ること。
- ・近所の一人暮らしの高齢者への日常生活サポーターとして、ちょっとしたこと（壁掛け時計やテレビリモコンの電池交換、動き調整など）やトラブルが発生したときの早期対応などの安心をしてもらう手伝いをする。
- ・なるべく家から出ることが大切だと思う。すると声もかけやすく、挨拶もできるのではないかな。
- ・ごみ収集について、困っている人への声掛けがなかなか厳しいと思うので、ボランティアなどの活動として取り入れる。ゴミ拾いをする。

【組織の見直し】

- ・自治振興区あるいは自治会内に年代別の活動も加える。子供会を自治会の組織にする。例年行事の見直し。形骸化している行事の中止。

【災害対策】

- ・自然災害は、住民の協力があればこそその対策だと思いますので、町内会もしくは地域で連携して、防災組織等を設置するなどできるのではと思います。実際、東町でも発足すると聞いています。

【生活交通】

- ・乗り合わせなどの工夫

【子ども・教育】

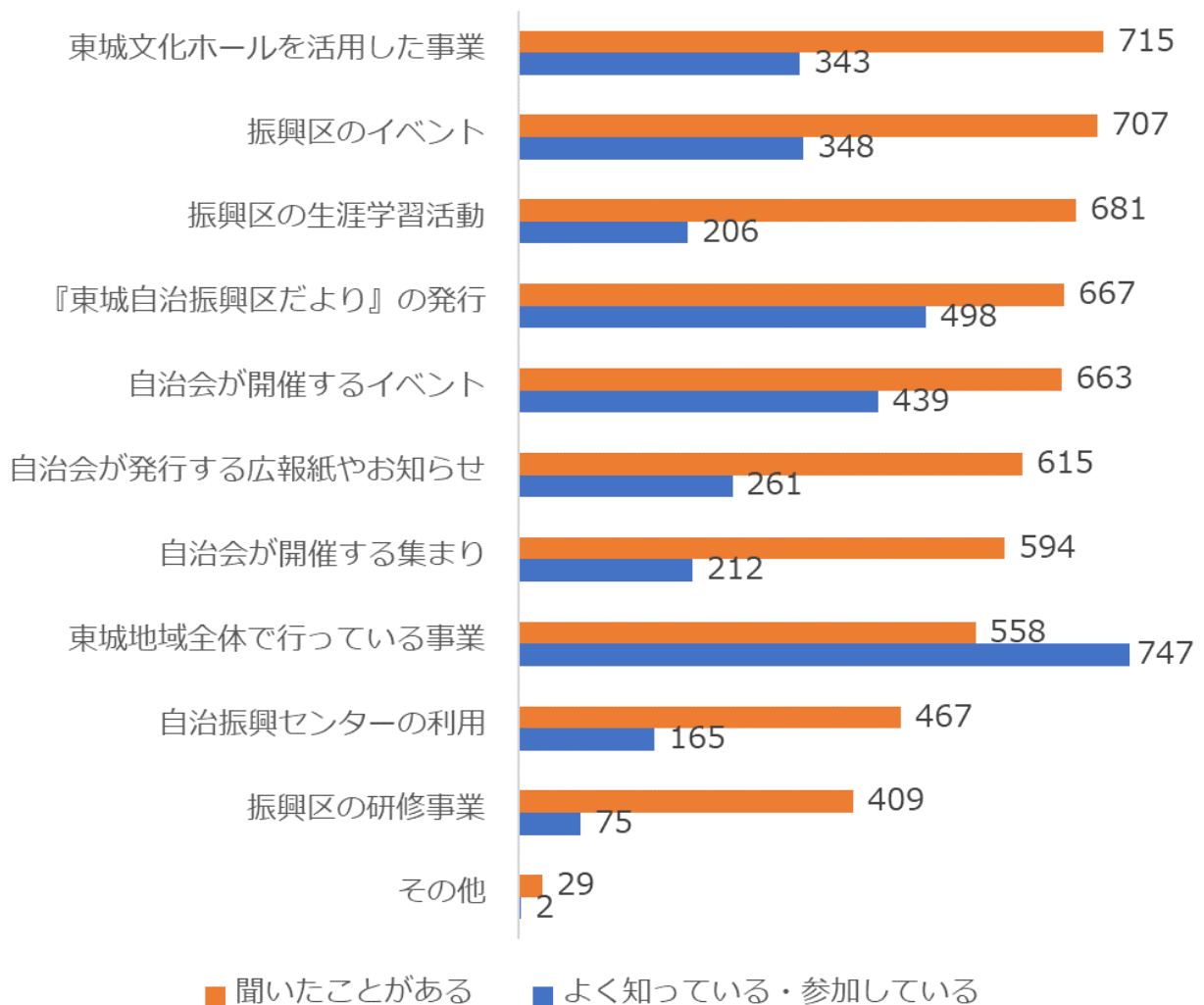
- ・子どもの見守り。気配り。
- ・学校と協力し、地域外へのアプローチをする頻度を増やし、東城町の魅力良さを広める。
- ・特色づくり（特産品、学校での特色（運動部が強いなど）。
- ・愛のある文化、風習の発掘、継承。
- ・子供のころからの教育、また大人になってからの教育。

【少子化・結婚】

- ・少子化について。結婚したいけど、なかなか相手がいないという若い人たちのためにもっと出会いの場を作ってあげたらどうか。昨今は結婚したくないと思う人もいるとか、ではどうしてしたくないのかと話を聞いてあげる場などあればいいのでは。結婚したら子供を育てやすい環境にするためには何が必要なのか。経済的な面ばかりではなく、どんなにして欲しいか無記名でアンケートなどってみるのはどうですか。子供を持つ前に、まず結婚について考えてみるのが大事だと思います。

3. これまでの自治振興区や自治会の取り組みについて、お聞きます。

問7 これまでの取り組みで「よく知っている・参加している」「聞いたことがある」もの

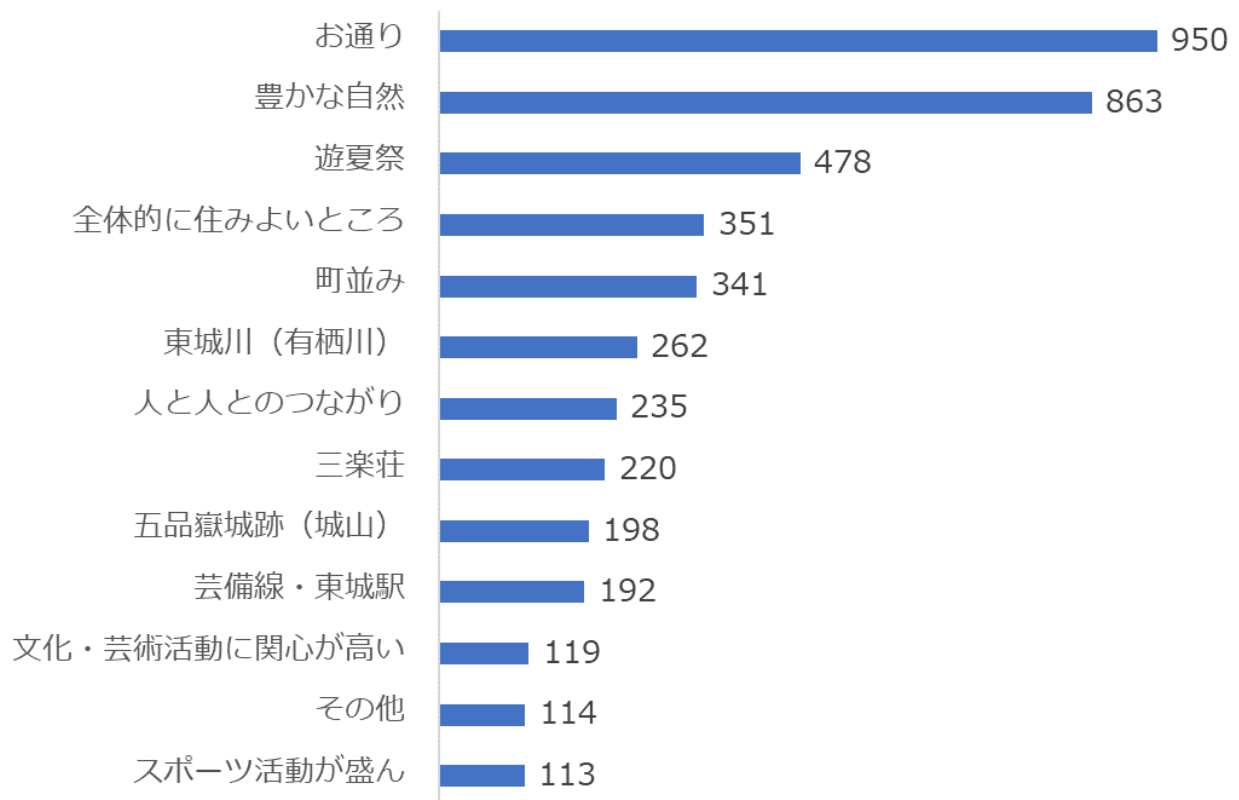


「その他」回答の詳細

- ・告知放送などでよく聞く。自治振興区だよりもよく読みます。
- ・広報紙、同じ学習活動だけでなく各地区の情報をなんでもいいから話題になることを知らせるといい。あまりパツとしない(無駄な部分あり)。年に数回発行で良いのでは？
- ・自治会では、とんど、GG大会。
- ・今までは色々参加していましたが、高齢になり、今はデイサービスがやっと。
- ・両親任せ。
- ・数を減らすことと、趣味を増やしてほしい(カラオケなど)。
- ・危険予知(災害、風、水)。
- ・お金の使い方がどうかと思うことがある。
- ・粗大ごみ収集はしてほしいと思います。
- ・クリーン作戦は、義務だと思い参加するが、本音を言えばつらい。
- ・戸字は(サロン)はない。
- ・文化ホールはもっと多くの人が利用されるといいですね。
- ・健康なので参加できる。車の運転も出来る。

4. 東城地域の好きなところ、自慢できるところについてお聞きします。

問8 東城地域の好きなところ、自慢できるところはどのようなものでしょう。



「その他」回答の詳細

【景観】

- ・豊かな自然の中でも帝釈峡（自然の宝庫）をさらにアピールしてほしい。雄橋、神龍湖
- ・質の良い石灰岩を産する。
- ・五品嶽城跡（城山）を東城町の街並みが見渡せる小高い公園、散策できる場所として整備してほしい。
- ・東城川。豊かな自然。全体的に住みよいところ。
- ・自然が豊かで災害が少ない場所。
- ・三大桜、国民休暇村の桜、古川のシャクナゲ。
- ・桜町の桜並木通り
- ・焚火山からの眺め。

【食べ物】

- ・町内で食事ができる店は大切にする必要あり。町外他県よりたくなるような味、雰囲気など。
- ・小奴可のリンゴ、リンゴ狩りができる。また、贈答品で差し上げても大好評です。
- ・延城堂、竹屋饅頭。
- ・飲食店が多い（おいしい）。
- ・地元の野菜がおいしい。
- ・鮎
- ・比婆牛
- ・こんにゃく
- ・酒

【学校】

- ・東城高校から国立大への進学率の高さ、廃校はもったいない。
- ・各学校（保育小中高）間の連携が可能（保護者同士）。

【雰囲気・地理】

- ・静かなこと、何もないこと。
- ・人が少ないところ。
- ・日本海に行ける、福山が近い。
- ・病院も店も駅もバス乗り場東城町内にあること。
- ・スキー場が近く、冬を楽しめる。
- ・工業団地高速道インターチェンジ。道の駅。病院。（上下）水道。東城高校。中学。保育所。スーパー。

【人】

- ・文化人の出身地であるということ。
- ・林英哲さん、谷繫さん、佐藤監督、策伝さん、若山牧水さんといったゆかりの文化人や著名人、御轎車牽引牛八幡号を誇りたい。
- ・地域の人たちが人の関わりをととても大切にしてくれる。特に学生さんや小さいお子さんを見守ってくださる。
- ・お通り、もっと間隔を取って練り歩くほうが見栄えするかも？
- ・静かに暮らすことができる自治会内でのつながりが強い格好（お互いさまの精神）。

【文化】

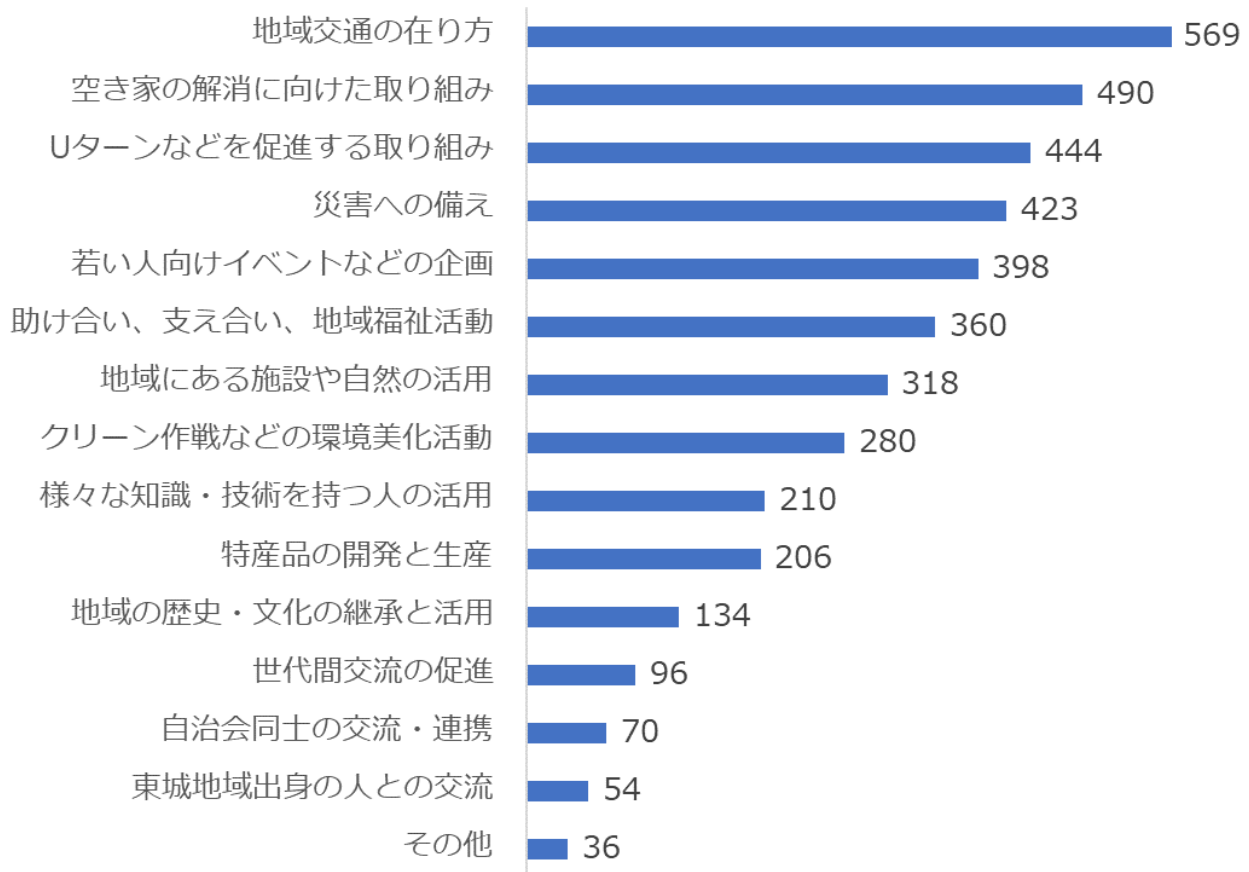
- ・伝承文化の東城独自性。亥の子。箱庭など。
- ・大迫山古墳群などの遺跡。
- ・お寺やお宮が多いところ
- ・昔からある本当の地域での秋祭り
- ・盆踊り。盆踊り唄の継承。神社の祭り。

【事業・施設】

- ・ほろか、なみかを使ったキャッシュレス決済の促進。
- ・東城温泉。スポーツ施設。
- ・えびすでの展示会には興味がある。
- ・市役所で行われるロビーコンサート。
- ・東城には4つの駅があるところ。全域を車で走ると広い。
- ・遊 YOU さろん東城。
- ・ヤマモトロックマシンのイベント。
- ・ウィー（本屋）さんはいろいろアイデアでお店を盛り上げられていて、見ていて元気をもらえます。地域の人が地域にある店などを利用してすべてがよりよく回ればいいなあ。
- ・現在営業されているトーエイ、フレスタ、ジュンテンドー、ザグザグ、コンビニ等々の小売店を応援し、なるべく長期の営業をしてほしい。これだけの商業施設があることが一つの自慢です。企業による地域への支援体制がある。

5. 東城自治振興区の今後の取り組みについてお聞きします。

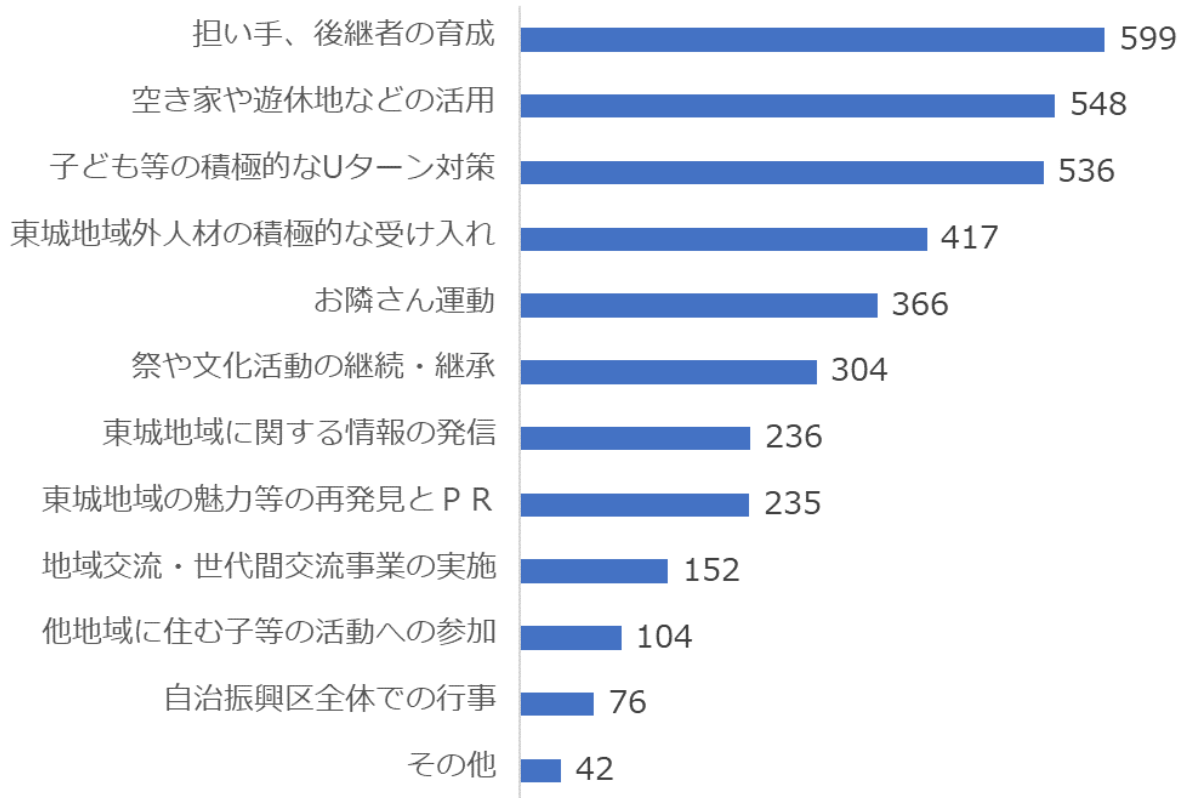
問9 東城自治振興区では、今後どのような活動に取り組んでいくべきでしょうか。



「その他」回答の詳細

- ・自治会活動の縮小(高齢化のため)。
- ・不法投棄の対策。
- ・全項目全て必要。並行して行ってほしい。
- ・積極的でなく継続すること。時間をかけて。じっくり取り組む。
- ・「助け合い、支え合い、地域福祉活動」に関してはほとんどの住民が老人なので負担でしかない。徘徊老人対策として、街角にカメラを設置してほしい。
- ・学生が遊べる場所がなさすぎる。
- ・高齢で自転車に乗ることもできなくなり、買い物支援には感謝している。
- ・粗大ごみの振興区での取り組みはありがたい。引き続きパトロール(交番)を望む。
- ・防犯・詐欺・交通事故への対策強化・発信。
- ・コロナの関係で夏祭りなど地域のことを行っていないが、行ってほしい。
- ・若い人たちの結婚促進事業。
- ・補助金で運営している限り次はない。今回のアンケートを取って終わりだと思う。
- ・遊ぶ場所(遊園地)。
- ・東城自治振興区内では、各自治会で色々行事を組んで地区内の懇親を深めておられ、大変に良いことだと思っている。
- ・いつまでも古い人が指揮しないこと、新しい人や若い人の意見を入れ込む。

問10 東城地域に暮らし続けるために必要と思われる取り組みを選んでください。



「その他」回答の詳細

- ・自治振興での活動も大変だとは思いますが、いつも決まった人だけが計画・実行しているようで、参加しにくい(という人が多い)。
- ・若い世代のアイデアや意見を活用したイベント・集まりの実施。
- ・地域外人材を受け入れたときのサポート。
- ・外国人との交流。
- ・結婚問題、人口の増加。

問11 東城地域をどんな「まち」にしたいですか。

【観光】

- ・東城駅にネコなど有名になることをする。猫駅長。アニメの舞台にしてもらう聖地巡礼。
- ・有名な街にする。例えば、映画のロケ地としてとかアニメに町並みを登場させるとうして、地域外から観光客が訪れる町にしたらどうでしょうか？
- ・観光客が多い町。
- ・伝統文化、自然での観光振興。産業の創出により、若い人を定住させる。
- ・東城のガチャガチャを作ってみてはどうか(竹屋まんじゅう、雄橋など)。

【自然】

- ・自然に恵まれているので気軽に行け、気軽に楽しめる自然体験は大切に行きたいです。
- ・山、川、田畑を生かした街ができれば嬉しいです。
- ・過ごしやすい自然に囲まれた落ち着いた町。
- ・豊かな自然を生かすような何かができないかといつも思っています。他になくて東城にあるものは美しい自然ですから。

- ・ホテルがたくさん出るところが数力所あるのでその時期だけでも宣伝して人を呼び込んでみてはどうか。たくさんある空き地を利用して町に近いところに弁当を食べたりできる公園みたいな場所があると良い。
- ・ゴミ分別は、庄原が一番きれいな町。合併前、東城町では分別が大変よくできていたように思います。リサイクルについても、最初は面倒でも慣れてしまえばどうということはないと思います。保育所・学校・地域全体で学習し続けること、あそび・ゲームなどで取り組むことで家族の意識も高まると思います。町全体で取り組む仕組みを作っていってはどうでしょうか。
- ・草刈りが十分にできて、きれいな、ゴミなどない美しいまち。
- ・だれが訪れてもきれいな街であってほしいです(美化運動)

【産業】

- ・農業林業で生活できる町。
- ・最低限必要な施設があり、安心して生活できる町。
- ・地産地消できる3位一体の取り組み。食料自給率、広島県一。
- ・農業の大切さを知らせること。農業へ取り組む人を増やすこと。
- ・比婆牛の産地に住みながら比婆牛を食べる機会もないので、その機会があると良いですね。
- ・商業施設があり、飲食店が多く並び、活気あふれる街。
- ・東城町内で食品衣料、日用品、衣類などすべてが揃う町。他市町へ買い物に行かなくて済むことが理想。
- ・歴史ある街並みを残したままカフェや雑貨屋などの若者が立ち寄りやすい「まち」にしたい。

【若者・子ども】

- ・人口減少せず、若い人が住みやすい、子育てしやすい高齢でも住みやすい。
- ・若者が帰ってきたい東城に住んでもいいな。と思える町にしたい。子供や学生若者が活躍できる町。子育てするなら東城と言ってもらえる町。夜も楽しめる街。飲食店、娯楽。市民が主役を行政に依存しない町。
- ・もともとスポーツが盛んでしたが、人口が減り、やりたくてもできない。子供たちが外に流出しないようにしたい。
- ・若者が住み続けたい街にしたい。
- ・若い人が安心して暮らせる町づくり。
- ・若人に溢れ、外で子供の遊ぶ声が聞こえる町。
- ・若い世代の人口増やし、今より活気のある町にしたい。
- ・若者の働く場所があり、子育て世代が安心して暮らせるまち(若者が活躍する農業・林業など)。他へ出向かなくても用が足りるまち。
- ・子供がのびのび育つまち(地域みんなで見守る)。カフェなど若い子たちが集まる街(ほかの地域から話題になるような)。
- ・子供をいつでも預けられる施設。小さい子供がいる親が休める時間が取れる施設。
- ・子供のためのまち。
- ・子育てしやすい地に。入院できるベッド数を増やしてほしい。
- ・東城で子育てをしているとどうしても孤立感がある。小児科・公園、子育てに疲れたお母さんや、仕事に疲れたお父さんがひとりでふらっと入れて休憩できるような飲食店がひとつでもあればもっと子育て楽しいなって思えるかも。子育てをもっと楽しめるような町にしたい。

【高齢者】

- ・高齢者が安心して暮らせるまちづくり。高齢者に優しいまちづくり。
- ・高齢で自動車運転免許返納や体調不良の人が必要な時に利用できる交通手段がある。

【医療・介護・福祉】

- ・医療機関同士の連携ができるまち。医療・介護・福祉人材の確保がしっかりでき、施設から夜間見守りが必要な方のところに巡回できるまち。
- ・一番に医療(入院のできる)が大切。誰もが参加できる心の講座。

【交流】

- ・人が集える町。・人が行き交う街。・活気あふれるまち。・住みよい楽しい街。・ずっとここにいたいと思える町。・すごく楽しい町。・みんな笑顔で明るいまち。
- ・都市部に行かなくても「おもしろい」と「楽しい」が感じられるまち、「おいしい」食べ物があればなお良い。
- ・優しい人々の暮らすまち。
- ・中心よりずれた地域にも目を配って欲しい。
- ・人口減少、少子高齢化が進展して行くが、そのような状況となっても持続可能な街にしたい。
- ・むかしから言われている他人への必要な関心を持ち、必要ない関心を持たない。やさしい町に。
- ・都会にない自然環境・人付き合いなど、住みよいまちにしたい。
- ・東城で生まれ育ち、ずっとこの地域で暮らしていきたいと思えるまち。助け合い、楽しいイベント、みんなが楽しく暮らせるまち。
- ・安心して暮らしていけるまちにできるよう、地域の皆で協力できればよいと思う。
- ・人と関わりが見える町人が訪れる町。
- ・人の優しさ、触れ合いがある街。自分がしたいと思っていること。夢が叶えることができると思える町(子供から大人まで)。自然が残っている町。
- ・もっと多数の人と大勢の方々が仲良く、色々なことを話し合いをして、心を豊かにして東城の町が明るくなっていくことを切に希望しております。
- ・若者や世代間交流など、人が集える場があちこちある街。
- ・昔と比べて近所との付き合いが希薄になってきているため、日ごろの挨拶が気軽にできるようになればいいと思います。
- ・いろんな世代が気軽に語り合えるようなまち。街中やお店などで出会ったら、普通に声かけあえるようなまち。
- ・年寄りや子供たちが安心して暮らせ、いつでもどこでも誰とでも声を掛け合える、思いやりのある「まち」。
- ・みんなが笑顔で元気で暮らせるまち。同じ人ばかりが役ではなく、少人数より何人かグループで活動できるといいのでは？お互い助け合えるようにしたい。
- ・もっと若い人の集まりを増やしてほしい。気軽に若い人年配の人がよれる場が欲しい(それは若い人は年配の人に年配の人は若い人に教えれば)。
- ・スポーツや芸術多方面に著名人を輩出している町の壤土を大切に継続し、多方面の活動ができる場を継続する。

【伝統行事・歴史】

- ・昔からの伝統行事の継承を大切に活気ある街。どの世代も豊かに暮らせる街になってほしい。
- ・歴史と人。お嫁さんに来ている方の人材を知る素晴らしい人が多いです。それぞれのつながりを計画して欲しい。
- ・お通りなど人々が喜んで集まってくれる行事を大切にして続けて欲しい。
- ・「歴史」「文化」「古さ」を大切にして活かすまちづくり。

【空き家・移住対策】

- ・空き家遊休地などの活用、Uターン対策。
- ・空き店舗を活用してほしいですが、その為には町の人口が多くなないと難しいですね。
- ・東城以外の地域から人を受け入れ。中の意見、外の意見を尊重し、グローバルな人材を取り入れ、様々な人が笑い合える町。
- ・地域の自然豊かで 災害等の少ない地の利用生かした特産物企業の誘致や空き家の再利用の工夫をして、若者の魅力あるまちになることを願います。
- ・空き家を片づけてきれいにする、空き家の有効活用。
- ・増えている空き家を利用して他県からの居住者等が安心して共に暮らせるような、少しでも活気に満ちた地域になれば…。
- ・県外からの移住を促進(個人でのものづくりする人々や芸術家など)。
- ・Uターンしてきた人たち・帰省してきた人たちを気軽に迎え入れることができるまち。

【防災】

- ・災害に強いまち。
- ・交通事故や災害が無いように努力する。
- ・犯罪のない安全、安心なまち。

問 12 あなたが思い描く「理想の東城地域」の姿を教えてください。

【子育て・世代間交流】

- ・子供が増え、子育てがしやすい街になるように。人口が増える東城の町になれば。
- ・公園や遊具を作ってもらえたら、子どもたちの笑い声などがもっと多く見られると思います。
- ・子供が少ない。若者が少ない。働く場が少ない。やはり働く場が多ければとか、家でなくても良いし。実家から通勤し、子供ができれば親に頼れるし、親世代も老後も、同居生活も不安も少なくなると思う(同居はいろいろあると思うが、町内で別居しても良いと思う)。
- ・子供が大人になった時に、他の県、他の街に行くのではなく、東城に残りたいという気持ちになってくれるような地域にして欲しい。
- ・子供からお年寄りまで安心して自由に憩える公園を作って欲しいと願います。
- ・子供大人高齢者が助け合える家族みたいな地域になってほしい。
- ・子供や人口が増えて生活しやすい東城の街になるといい。
- ・今よりも寂れることなく、自然や人を大切にする東城地域。隣のことを気にできるようなまちづくり。
- ・子供やお年寄りが穏やかに過ごせるまち。
- ・子供を育てたいと思う街。花見、川遊びと 四季が楽しめる公園(広場)がある。医療費が無

料。治安が良い。育児に理解のある職場環境

- ・子育て、若者に対する支援が可能な地域。
- ・町内外者はもちろん、多人種(多国籍)、老若男女、障害児、LGBTQ、引きこもり者等、どんな人、どんな状態の人もちちゃんと居場所のある、ひとりではないと思える暮らし方や人の支援のある地域。
- ・年寄りはどういう、若者に注力してほしい。
- ・安全で温かみがあり、人々の笑い声がいろいろな場面で聞こえる地域。
- ・若い人の活動。
- ・人が行き交う街。
- ・3世代世帯が多い町、高齢者に優しい町。
- ・高齢者が家に留まることなく、若い世代との交流ができる場を作り、互いに支え合える町づくりをしてもらいたい。まずは各世代の困っていることを受け止め改善すること。
- ・ほんの2～3年前の「飲みニケーション」があたり前にできていた頃が一番よかった！
- ・お隣さん運動で、声を掛け合ったり、困ったときには助け合って日常生活がスムーズに皆が過ごせる地域であってほしいです。
- ・困ったことがあれば、気軽に話せる環境づくり。助け合える地域づくり。

【自然・景観】

- ・多くの魚がいる東城川。川で遊びに釣りなど遠方から人が集まる川。助け合いできることから。水害から身を守るまちづくり(用水路等も)。
- ・蛍の美しさが語られる人の心の豊かさがある町。
- ・各家の前にプランターを置き、それぞれに花を咲かせ、通行人の心が癒されると良いですね。
- ・自然豊かな街。
- ・山に囲まれた自然豊かな町でありながら、有効利用ができないのかと思います。東城保育所も城山全体を遊び場にして旧東城町役場跡にあったら、こどもたちにとっても素敵な環境だったろうなと思います。さておき、山林の管理が一番ネックでは。猟師育成対策課を設置し、職員として市に採用する。目指せ明るい農村、住みよい村・町づくり。
- ・東城の町は、中央にきれいな川が流れ周囲は緑豊かな山々があり、空気や水もきれい。東城町の中も清掃が行き届き、とてもいい町だと思います。東城から出たことのない人には当然すぎて見えないかもしれないけれど、重要なこの町の自然を生かした町づくりをしてほしい。
- ・①田舎ではあるが、さびれたところのない町(自然と融和している町)。②若い人が住みやすい町(インターネットの設備を充実させる等)。③野菜・ジビエが楽しめる場所(おいしい物や店があると人は遠くからでも遊びに来るので)。
- ・自然を有効活用し、“人が集まる”。高速道路・鉄道の活用。

【新たなまちづくり】

- ・古都なのに最先端IT-Town。
- ・この東城の広い面積(山ばかりですが)を活用したまちづくり(キャンプ臨海学校など)。
- ・大学短大などの施設の誘致の知恵を出してください。
- ・庄原の東の玄関として市内外の人が交流できる町にする。東城インター付近の道の駅周辺を再開発して、老若男女問わず、内外の人が交流できる町づくり。東城中央運動公園を、近

代に見合う整備を行い、週末・夏休み期間には多くのスポーツ交流等で人々が行き交う街にしたい。何より笑顔あふれる東城地域にしたい。

- ・外部の人間の知恵を受け入れる地域性である必要がある。
- ・幸せであると感じられる街。安全で楽しいと思える人の。パソコンやAIの利便性がわかりやすい街。

【イベント】

- ・イベントがあり、住民どうしが支え合う地域。
- ・イベント、コンサート、映画など娯楽面の充実、東城町内での入院設備、老後を安心して生活できるように設備の充実。

【定住対策】

- ・空き家や空き店舗が解消され、人口が流出しないまちづくり。
- ・田舎でもそれなりに若者の就職先があり、子供の遊べる公園があり。子育てしやすく、お年寄りも介護や医療が受けやすい地域。
- ・起業しやすく若い世代が生活していける地域。
- ・県境を越えた「町」作り。外国人の定住化。
- ・子供や孫世代が町外に出なくても働ける環境(生活ができるだけの収入がある)。
- ・町外から移住される環境を作る。高齢者が住みやすい街。若い人たちが住みやすい街（働く場所を作る）。
- ・若い人は住むと減税等メリットがあり、子供や働く人が増える。空き家をおしゃれにリフォームして若い世代を呼ぶ。適度に近所で付き合いつつ、葬儀などは手伝いを簡素化する。
- ・これほど空き家が増え、人がいなくなっているのに。
- ・東城を離れて暮らしている人々が気軽に里帰りできる「心のふるさと」。里帰りの交通手段や、里帰り期間中に気軽に宿泊できる場所づくり(安価でかつ交通便利な宿泊施設、空き家の活用)が求められる。
- ・移住希望者の手厚い受け入れ。

【観光】

- ・観光バスが来るような施設。公園があると散歩して人との交流ができる。
- ・観光業に力を入れ、広島を代表する観光地になれば活気のある街になる。豊かな自然と市街地のバランスがもっと良くなることが理想。
- ・活気のある町。観光で行きたくなるような町。
- ・観光客がたくさん訪れ、若い世代が活発に活動している地域。
- ・ふるさととして、都会の人たちが毎年訪れ、滞在してくれるような場所になればいい。他にはない、何か強烈な持ち味が必要かと思う。
- ・わざわざ東城に行きたくなるような地域に。
- ・外部の観光客のリピーターが増え、地域の住民もおもてなしを楽しめるような地域。

【産業】

- ・もう少しスーパーやマックとか寿司とかがあがる街。
- ・東城の至るところに誰もが使える駐車場がある。地産地消の材料を使った食事処があり、よそからも食べに来られる。こんな仕事に就きたいと相談できる場所があり。若者も興味ある

職種がある。山、田畑の手入れができていて、そこから金も稼げるシステムづくりができてい
る。学校も小中高があり、生徒も増えつつある。病院が入院できるのが一つでも大きなのが
ある。足りない店がない(仕事)例えば工務店(大工・電気さん)。

・街並みや景観を整え、個人経営のお店が増えていくこと。

【歴史】

・町のシンボル「五品獄城(城山)」を自慢できる、また内外共に活性化に繋げるまちづくりで魅
力ある町にしたい。

・城山の自然の活用で、人が自然を愛する山の美化の企画を進めてほしい。・歴史ある街並
み自然を大切に、誰もが安心して生活できる地域。

・城下町らしい東城の街並みが壊れ、残念でしかない。自然に流れる東城川だけは美しい姿
で残したいものです。五品獄城も。昔は城を築いていたことをもっと外部にPRすべきだと思っ
ています(城山の整備、城山への遊歩道)。

・古き良き伝統と豊かな自然を生かし、人を呼び込み発展させる。

・昔の良いもの(夏の箱庭、いのこまつり)などを残しつつ、今の子供が求めるものがあればよ
いまちになると思います。

【医療・福祉】

・医療の充実。

・お年寄りから子供まで安心して暮らせるまち。都市部と比べても教育収入、福祉などのサー
ビスが負けていない地域。

・認知症になっても安心・安全なまちづくり。(オランダで実施しているような)たとえ閉鎖的でも
好きに散歩でき、楽しく暮らせる町。その地域には車は入れないとか…。その地域で買い物
も通院も間に合う(夢だろうな。誰が費用を出すのか?人件費は?そもそもそんな所で働く人
はいるのか?)。

【教室】

・パソコンが生活で必要になってきているので、パソコン教室を定期的で開催してほしい。ま
た、小学生のうちにいろんな職場に行って話を聞いたり、体験ができ、将来への夢や希望へ
つなげていけたらと思います。

【交通】

・私たちはだんだん年を取り、車も乗れないし、交通の便は悪くなり、遠方の病院へもなかなか
行けなくなっているのですが、乗合タクシーでも出してもらえるといいのですが。

・高齢化が進む中、自分も免許証の返納を考えています。現在定期的に庄原日赤病院、三次
中央病院に通院しています。足に障害が多少あり。バスの便が非常に悪すぎます、早急に
考えてほしい。

【災害対策】

・自然災害がないことを願う。

6. あなたが参加したいこと、やってみたいことについてお聞きします。

【自治振興区体制整備】

○工夫

- ・自治振興区、自治会の活動のテーマをもう少し明確にしたい。
- ・個人的に参加するので、自治会には参加したくない。
- ・現在「まちづくり」のグループに参加している。なかなか時間は取れないが「東城の魅力発信グループ」的な意見交換、さらに具体的な活動に発展させていくようなこと。さまざまに活動しているグループが横断的に意見交換ができるような場を設けられないか？ そんな活動に参加したい。
- ・若い人だけで考えた行事や企画を実行できるような組織になるような役員構成や雰囲気があるといい。
- ・小さな行事でも多くの人の参加が大事。声かけ運動。
- ・自治振興区は広く一つにまとまるには難しいと感じる。小さい常会の活動に少しずつでもお金の助成をしてほしい。
- ・高齢化による人手不足のため、活動・行事などの簡素化。
- ・強力なリーダーシップを持つリーダーの出現と補佐役の育成かな？
- ・あまり若い人には認識されていないように思う。何をしているのか、誰が参加しているのかわかりづらい。若い世代(独身者含め)にも広く活動内容や必要性など知ってもらえると良いと思う(いずれ参加する年代になるのだろうから…)。
- ・年配の人は「若い人が…」とあてにされているが、若いけど仕事をしていたり、子供がいたりで忙しいため、その辺りの負担を考えてほしい。何もしたくないわけではないが、若い人は田舎の付き合いが面倒で帰りたくない人も多い。葬式のシステムについては、コロナを機に代表2～3軒のみ参加でもよいのではないかと(親しい人で行きたければ行けばいい)。
- ・人口も減ったので、大きな規模の自治会は不要になってきたのではないかと。昔の町内会(常会)単位の活動でいいかもしれない。高齢化も進み、自治会長・役員のなり手も減り、関心も少なくなってきた。行事もあまりないので常会単位で敬老会などすればいいのかもしれない。1年、2年後、我が常会も家が何軒になるのか、回覧板も回せない(持っていけない)家も増えるだろう。課題は多い！
- ・他地域からの転居者に対する声かけが必要と思われる。昔からの伝承も必要だが変えるべき風潮は早急に手を打つ必要がある。世代交代のタイミングは早い方がいいのでは？
- ・何をしているのかわからない。書面だけ回されてもなにもわからない。活動報告を写真付きで連絡してほしい
- ・東城自治振興区と各自治会が一体となった活動の促進。
- ・東城の振興区は、10の自治会の集合体だと思うので、全自治会が共通してやりたい、やったらいいと考えている事業の実施に力を注いでほしい。振興区・自治会ともに情報発信が弱い。何を伝えたいのか、何を求めているのか、もっと明確にした内容に精査すべきではないか。自治会に関わっているが、正直しんどいと感じるときがある。若い40代までの関心を引き取り組みをしていかないと続かないと心配している。
- ・自治振興区はもっと地域に根づいて活動してほしいです。
- ・事務員の数が多いのではないかと？
- ・自治会の在り方、必要性について行政などからPRして加入の促進をする。
- ・自治振興区の会合やイベントを行うのはいいが、役員になるとそれが多すぎて負担になりすぎて大変である。不必要な行事は減らして行くことも必要ではないか。

○やめたい

- ・どうしたいか、どうあれば楽しいか、どう始めるか、何をするかではなく、どうなればいいのか、どう終わればいいのか考えよう。どう終わらせるかが大事考えよう。
- ・自治会の活動の負担を減らしてください。
- ・自治振興区の活動が積極的に行うところとそうでないところと色々あるように思います。高齢化で様々な活動ができにくくなっています。
- ・行事を少なくしてほしい(草刈り、クリーン作戦、運動会など)。
- ・皆が交代で必ずすると無理。役員は同じ人がエンドレスでしている、良くも悪くも。これは問題だけど、誰も仕方なく思っているのでは？
- ・交代したいけど誰もいない。自治会解散したい。
- ・活動が面倒くさい！ 地域的に住んでる人なら別ですが、アパートや住宅の人に対しても自治会費を払わせ、役員もさせ、行事があっても参加する人はいない。NHKと同じ 反社会的なやりかたはやめてほしい。クリーン作戦のペナルティー代金、年寄りの人、体調の悪い人、一人暮らしの人たちに対して すごいことをされますね！
- ・自治会が何をやっているのかわからないし、やめた方がいいと感じる。会費が高すぎる。自治会なんてつまらないし、役員になろうとも思わない、参加したくない。
- ・自治会の存続は必要ない。

○感謝

- ・要望というより感謝です。若い世代の人たちが積極的に物事を進めてくださるのでありがたいと思います。

【事業】

- ・各自治会等でもいいので、ほかの自治体での取り組み発表や、活動内容の報告会や、情報共有の場があれば行ってみたい。
- ・自治振興区が困りごと(特にお年寄り)を受け入れて、ボランティアの何人かで行う。無理のない範囲で。
- ・少しのお金になる高齢者のお世話。
- ・今以上に気軽に立ち寄れる簡易なカフェ(セルフ・有料)があってもよいと思います。学生主体の小さな催しができる、企画しやすい環境づくりも検討いただきたいです。
- ・以前はゲートボール・グラウンドゴルフが楽しかったが、年を重ねてすることもなくなり、人との話し合いもできない、敬老会くらいはしてもらえたらと常に思っている。
- ・小中高生は頑張っていると思います。ぜひ子供たちに活躍の場を与えてください。
- ・ほとんどの活動は平日に行っている。土日に日程を入れなければ、世帯交流は生まれにくい。仕事を持った人でも参加しやすい教室やイベントをしてほしい。(時間帯等)。
- ・庄原市内はもちろん、市外、県外の自治会の活動などを見学などして、本町でもまねして(取り入れて)みるのはどうでしょう？テレビなどで取材したような自治会もあれば、そういうところに行ってみて。地元の人たちの声など聞いてみるのもいいことではないでしょうか？
- ・日帰り研修等。

【教室】

- ・インターネットを利用した知的講習会(講師に来てもらわなくても気軽に受講できるかなと

思いました)。

- ・以前あったパソコン教室を復活してほしい。
- ・スポーツクラブ等があったらいい。
- ・ダンス教室、クッキング体験。縄ないなど文化交流。
- ・俳句の町。
- ・手芸教室・布での草鞋作り。
- ・織物、絵画、パン屋。
- ・カラオケ教室(歌)、小物づくり。
- ・子どもへの学習指導(中学高校)。
- ・自分の家で取れた野菜を使っておいしそうに見える盛り付け方の講習会、料理会など。
- ・フラワーアレンジメント。
- ・車やバイクのイベント、大山おこわをみんなで作ろう、
- ・自治会行事への参加・協力、数名程度を対象にした講座、季節ごと開催のおすすめ映画上映会。
- ・観光ガイドの育成。
- ・酒づくり。
- ・公民館活動。山の子会コーラス支援していただき、活動できています。活動できる場所があり、ありがたいです。ホールでコンサート鑑賞できる。
- ・いままでのように生涯学習教室の充実を続けてほしい。現在ない教室も提案有れば検討いただきたい。今すぐにこのような教室を、とは言えませんが…。

【イベント】

- ・カープ観戦。健康づくりのためのイベント。
- ・球技か、陸上競技のスポーツ大会。有名なアーティストを招いて野外ライブ。
- ・格闘技、武道武術。
- ・スポーツ大会・講習会。
- ・フリーマーケットなど(不用品の交換会)。
- ・三楽荘を活用するイベント(少人数で)。
- ・歌声喫茶のようにみんなで歌える会、音楽祭、不用品を展示して必要な人が持ち帰るスペース。
- ・東城で「アンティーク・マルシェ」とかやってみたい。
- ・食に関するイベント。
- ・「夜祭り」は子供たちも楽しみにしているいいイベントだと思います。
- ・音楽鑑賞などがOKです。
- ・世代間でできるイベント、ワークショップなど。
- ・世代間の交流、高齢者が子どもたちへ地域に伝わる昔話、昔の遊びなどで、地域への愛着心を育む。東城町全域を巡回バスで見て回る。県境めぐり、千鳥から岡山県、持丸から鳥取県。集落の地名や地理を知りたい。備中(新見市哲西町)と備後(庄原市東城町)の綱引き大会、県境綱引き大会(条件:住民8歳以上で3人。10人ずつで。場所:福代と哲西町熊谷産の広場。3回で決着)。あと、懇親会。
- ・東城の史跡巡り。
- ・東城自治振興区を構成している地区をまとめた案内冊子づくり(推しの見どころ、歴史、史跡など)。

- ・映画などのイベントを増やしてほしい。東城出身の方(佐藤監督)の講演。

【サロン】

- ・サロンや敬老会をしてほしい。
- ・同じ悩みを持った方々と接したサロンがあれば願っています。
- ・お寺カフェ的な少人数でも楽しめる行事の企画。
- ・親が残した店舗を有効活用してみたい。気軽に人が集まり、会話の弾む場が自然にできたら良いと思う。
- ・世代とか関係なく、今の思いをしっかりと話せる会など。
- ・高齢になると腰やひざなど悪くなり、なかなかイベントなどの参加ができなくなりました。例えば車いすや歩行器、杖など使用している人でも参加できるイベントなどがあればいいのですが。
- ・この地区にはサロンがない。一人暮らしでなくても高齢になればみんなで集まって話したり小さなものづくりなど(手芸、手品、ものまね、芸)楽しみはみんなで習ったり教えたりしたい。歌ったり踊ったり、楽しみを作りたいです。良いことは改善して。みんなが集まることを望んでいます。
- ・①戸字地区にはサロンがない。年老いた人は一人暮らしでなくてもみんな集まり人と話す事が大切だ。②病気になる、どんな治療を受け受けるかなど。③若い者から老人までガンなど施術した人の話。④大変な世間を生きてきた話など。⑤踊ったりカラオケしたりみんなで楽しむ食事お茶。

【農業・環境】

- ・草刈り等生活に役立つ講習会。
- ・山林の維持管理のやり方などの講習会をお願いしたいです。
- ・草刈もチェーンソーの講習は済んでいるから。新しい使いかた、安全の講習などやりたいこと聞きたい。
- ・野菜づくり、米作りなど季節に応じた講習会。農産物の小地域での販売会(自治会で)。
- ・仕事を辞めた後、地域の方の役に立つ活動をしたい。例えば買い物に行けない人を自分が買い物に行く時、声をかけて一緒に行くとか、草取りを手伝うとかのボランティア活動。
- ・お墓の掃除とか草刈りなどちょっとしたことで困っているなど「なんでも屋さん」みたいなこと。
- ・売れない野菜、商品にならない野菜を家で食べきれないので捨てる部分が多い。野菜でもよければ差上げたいです。
- ・地域美化ポイントカード(子供たちと一緒に掃除等するとラジオ体操カード風のカードに印をもらい、町内での「お買い物券」「ごほうびポイント券」になるようにする。ネーミングは別として子供の頃からの活動が意識を高めるのではないのでしょうか。
- ・桜・ヤマボウシ・コブシの植木。
- ・道路(バイパス)の歩道に植樹や花壇があるが、草ぼうぼうになっている。旧庄原市内のように団体や企業に割り当てるなどして花を植えるなどしてはどうか。苗や肥料は東城自治振興区が用意する。
- ・花いっぱい街づくり。
- ・町民による町民のための公園づくり(公助もある上で)。弱者が集える居場所づくり。
- ・クリーン作戦で街をきれいにする。
- ・五品獄城の復活。

- ・山にまつわる知識の勉強会。
- ・有害鳥獣への取り組みをもっとすべき。イノシシ、シカの被害が大問題。
- ・避難訓練など。
- ・これからますます集中豪雨など自然災害は地球温暖化が止まらない限り増え続けると思います。誰も取り残さない地域ぐるみの防災は力を入れて取り組む必要があると思います。
- ・とにかく若者が定住できる地域づくりをやってほしい。

【子育て】

- ・子供が自由に安全に遊んでいけるような公園があれば、大人たちとも交流ができるので、広い空き地なので、イベントとかをやったり、「あおぞら料理」「ヨガ」「体操」など。
- ・パン作り体験。
- ・子供や親子で楽しめるようなイベントに参加したい。
- ・近場で子供と一緒に参加できるもの。映画の上映。
- ・子供が使わなくなったベビーカー、3輪車、椅子など譲りたいです(インターネットのジモティー使います)。
- ・桜まつり(屋台とか出したり、夜もにぎやかにしたりしたい)。
- ・映画や演劇など子供も楽しめるものをもっと開催してほしい。

【婚活】

- ・年齢層高めの婚活パーティー。私の方で。気づいて！

【伝統・文化】

- ・全国でも有名な「お通り」は文化として続けていってほしい。東城に住んでいて自慢できます。

【災害対策】

- ・全国的な人口減プラス地域性による人口流出を踏まえて、コンパクトで費用対効果の高い活動を継続できるようにしておくと思う。また、災害対策は必須になってくるのではないかなと思う。

【参加しない】

- ・身体的に不自由な故。もう不可能と思います。
- ・仕事をしているので、なかなか参加できない。いつも。
- ・参加はしてみたいと思っても、年を感じる、疲れを感じるで、できなくなっています。
- ・年を取り、協力したいと思うが、なかなか体の方がついて来ず、残念に思う。

【空き家対策】

- ・空き家見学ツアー、困りごとお助け隊。
- ・空き家の有効活用と活性化。
- ・空き家情報や土地の情報が欲しい。
- ・休校や廃校などの建物を活用して、地区の人たちの研修やイベントが行われている様子が一時テレビなどでも紹介されてましたが、その後は世話をする人たちが高齢になり、後を引き継ぎ、世話をする人がいなくて、現在は活動なしのところもあるとか。若い人たちとの交流ももっとあればいいですね。